

AEON Credit Service (M) Berhad に対する 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦）のマレーシア現地法人であるMizuho Bank (Malaysia) Berhad（CEO：鳥羽 克敏、以下「マレーシアみずほ銀行」）は、イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：藤田 健二）のマレーシア現地法人であるAEON Credit Service (M) Berhad（Managing Director：前田 大輔、以下、「ACSM」）に対して、サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク（以下「SLLフレームワーク」）制定にあたり、策定支援を行うとともに、SLLフレームワークに基づくサステナビリティ・リンク・ローン（以下「本件」）を本日実行しました。本件は、マレーシアみずほ銀行とACSMともに初めてのサステナブルファイナンスとなります。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ方針・戦略と連携したサステナビリティ目標（「SPT」）を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本契約は、「CO2 排出量の削減」、「EV バイクファイナンスの拡大など小規模事業者への金融サービスの提供」等の達成を SPT として定め、その達成に応じて金利条件が変動するインセンティブを付与しています。

ACSMは、本件のSPTに定められたサステナビリティに関する取り組みを推進しており、今後もステークホルダーに対して長期的な価値を創出しながら、ESGへの取り組みを強化していきます。

なお、本件は、外部評価機関から、ローン・マーケット・アソシエーション等の国際業界団体が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」への準拠性および設定した目標の合理性について第三者意見書を取得しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

＜案件概要＞

借入人：AEON Credit Service (M) Berhad

実行日：2023年1月31日

実行期間：3年

貸付人：マレーシアみずほ銀行

(参考)

AFS ニュースリリース：

<https://www.aeonfinancial.co.jp/en/news/2023/>

ACSM ニュースリリース：

<https://www.aeoncredit.com.my/aeon-corporate/investor-relations/press-releases>

以 上